

保育のヒント～「科学する心」を育てる～

ものとの関わり／社会福祉法人長尾会 長尾保育園（大阪府）

子どもたちの心を動かす環境作りについて、園内で話題にすることはありますか？「科学する心」が育まれる環境は、手を加えると変化する可塑性のあるもの、応答的なもの等々と、子どもたちにとって魅力に溢れています。同じ素材に関わる子どもたちであっても、一人一人をよく見ると、興味や感じている面白さが違うことを把握できます。子どもたちの実態に即して環境を工夫し、一人一人の姿に寄り添った援助を心掛けている園の実践をご紹介します。



● 見て見て！こんなんできたよ！！／3歳児

✿ 5月上旬

3歳児は、身の回りにある空き容器を使い、自分なりの関わり方で夢中になって遊んでいた。そこで、飛ばしたり転がしたり、積んだり切ったりと子どもたちにとって自由に扱われる魅力的な素材として芯材を集めた。ラップの芯やトイレトーパーの芯が集まったので、いっぱいあることを驚かせてみよう大きな袋で遊びの場に出してみた。大きなビニール袋にたくさんの芯材が詰まっているのを見た子どもたちは、早く遊びたくて仕方がない様子。長い芯と短い芯は、分けて設定した。子どもたちはすぐに芯材を持てるだけ持ったり運んだり、興味をもち始める。それぞれの遊び方に注目してみると…。

子どもの言葉

保育者の言葉

高く積んで遊ぶ



大丈夫？

うわあー倒れそうー



高く積めたのにね

あぁー
倒れたー



そうかな

先生ーゆっくり
積んだらいいん
ちゃう？

並べて遊ぶ



すごいねー

きれいに並べたよー



長くつながった

見立てて遊ぶ



ほんまやね

何かピアノ
みたいやろ



上手ー
すごいね

先生ーうさぎ作った



面白いやん

先生ー掃除機やで

他にもいろいろな遊び方



楽しそう

楽器みたいー
音なって面白い！！



細いのん入ったー



たくさん
並べたね

私も
いれてみた

✿ 5月中旬～

子どもの言葉

保育者の言葉

中の芯が長いものと短いもの、どちらがよく飛ぶか比べる姿



短い方
飛ばすわ



どれくらい
飛ぶかな？



さあどうかな？

今度は長い方で
やってみるなー



先生ー短い方が
よく飛ぶで

そうなん？何で？



先生ー
長い方が飛んでる

そうなん？

保育者：「何で短い方が長い方より飛ぶと思ったん？」と、Aちゃんに聞く。

Aちゃん：「だってなあ、軽いねん」

保育者：「軽いと飛ばしやすいの？」

Aちゃん：「うん、長いとひっかかるねん」

保育者：「そうなんや、軽いとフワツてならへんの？」

Aちゃん：「大丈夫やで、こうやってバーンってするから」

保育者：「そうなんや」と、受け止める。

保育者：「長い方が何で飛ぶと思うん？」と、Bちゃんに聞く。

Bちゃん：「長い方が持ちやすいもん」

保育者：「持ちやすいと飛ぶの？」

Bちゃん：「うん、後にこうやってもな、落ちひんねん」

保育者：「そうなんや。でもな、短い方が飛ぶってAちゃん言ってたで」

Bちゃん：「Aちゃんは短い方が好きやねん」

保育者：「あっ、そうなんや」と、受け止める。

✿ 子どもたちが経験したことと保育者の思い

- たくさんの芯材と出会い、よく見たり、横に並べたり高く積んだりを繰り返して、なぜ倒れるのか疑問に思ったり、どうすれば高く積めるのかと課題をもったりして取り組んでいた。ゆっくり積みばいいのでは、などと子どもたちなりに考えて遊んでいた。また、芯材を物や動物に見立てて遊ぶ姿も見られた。こんな物も作れるんだと子どもたちの発想には驚くものが多かった。興味をもって楽しんでいるうちに芯材の特徴に気付く子どももおり、長い・短い・太い・細いを考えて遊ぶようになっていた。
- その後、5月中旬になると、並べたり高く積んだりする様子はあまり見られず、子どもたちが特に夢中になった遊びは、芯材を飛ばすことであった。一人の子どもが飛ばし始めると他の子どもたちも「面白そう！！」と飛ばし始め、みんなで遊びを楽しむ姿が見られた。遊んでいる中で、持つ方の芯材の長さが違うことに気付き、子ども同士で「こっちの方がよく飛ぶで」「こっちの方が飛ばしやすい」と、比べながら遊んでいた。飛ばし方には実際にコツがあるが、子どもたちは持ちやすさや芯の硬さなど自分の好みと投げやすさで判断していた。飛ばすことを皆で楽しみながらも、芯材の長さの違い

による飛び方の違いを試して友達と共有する姿が見られた。

無断転載を禁ず。引用する場合は右記を必ず明記願います。「(C)公益財団法人 ソニー教育財団 ソニー幼児教育支援プログラム
幼児教育保育実践サイト <http://www.sony-ef.or.jp/sef/preschool/>」